

がんは日本人の約2人に1人がかかると言われている身近な病気です。定期的ながん検診を受け、自分の身体の状態をチェックしましょう。また、対象者に配布の「がん検診無料クーポン券」の使用期限は平成30年2月末です。期限が近くなると混み合いますので、早めに受診してください。

## 集団健診

検診項目	日程	対象	料金	場所
子宮頸がん	1/24(水)午後、2/4(日)午前	20歳以上の女性	1,700円	健康福祉会館
乳がん	1/15(月)午後、2/19(月)午後	40歳以上の女性	40歳代3,000円 50歳以上2,800円	

## 個別健診(期間は2月末まで)

### ■胸部・胃がん・大腸がん検診の実施医療機関

医療機関名	胸部	胃	大腸	医療機関名	胸部	胃	大腸
あさじ医院 ☎④④ 0225	○		○	佐竹医院 ☎④② 4057	○		○
安積医院 ☎④⑥ 0361	○		○	田尻内科循環器科 ☎④③ 7931	○		○
荒木医院 ☎④③ 9711			○	西村医院 ☎④⑨ 0001	○	○	○
大杉内科医院 ☎④⑦ 0023	○		○	堀井内科医院 ☎④⑨ 0150	○	○	○
小野寺医院 ☎④⑧ 3737	○		○	みのりクリニック ☎④⑨ 8470	○		○
おりた外科胃腸科医院 ☎④② 6000	○		○	横田内科医院 ☎④② 5715	○		○
市立加西病院 ☎④② 2200		○	○	米田病院 ☎④⑧ 3591	○		○

### ■乳がん・子宮頸がん検診の実施医療機関

医療機関名	乳	子宮	医療機関名	乳	子宮
市立加西病院 ☎④② 2200	○	○	いわたウィメンズクリニック(西脇市) ☎ 0795-23-8888		○
小野レディースクリニック(小野市) ☎ 0794-62-1103		○	大山病院(西脇市) ☎ 0120-300-503	△	○
わかば・産婦人科(小野市) ☎ 0794-62-6111		○	おおたレディースクリニック(姫路市) ☎ 079-265-5335		○
服部病院(三木市) ☎ 0794-82-2563	△	○			

※△は無料クーポン券対象者のみ受診可能。いわたウィメンズクリニックは、(旧)うつのみや産婦人科医院です。

### ■検診費用・対象者

検診項目	対象	料金
胸部(胸部レントゲン) (肺がん・結核・アスベスト)	40歳以上	レントゲン検査 1,000円 レントゲン・喀痰検査 2,000円
胃がん(胃部レントゲン)		3,000円
大腸がん(便潜血反応検査)		700円
乳がん(視触診・マンモグラフィ検査)	40歳以上の女性(2年に1回)	3,700円
子宮頸がん(子宮頸部細胞診)	20歳以上の女性	2,000円

■申込／集団健診は健康課(☎④ 8723)、個別健診は実施医療機関に電話予約してください。

※生活保護・市民税非課税世帯の方は、事前に申請をすれば料金が免除されます(身分証明書と印鑑を持参)。

## 1歳6カ月児の健診時に図書館推薦の絵本をプレゼント

加西市は、平成29年度から絵本への親しみや理解を深め、子どもたちの言葉と心を育むことを応援する子育て支援事業として、1歳6カ月児健診の受診者に、図書館推薦の絵本を配布しています。

今年度の図書館推薦の絵本は「コトコトでんしゃ」「だるまさんと」「おべんとうばこのうた」「はらぺこあおむし」の4冊で、その中から希望の2冊をお渡ししています。



絵本を受け取る健診受診者

## 新年のあいさつ

市民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。皆さまの本年のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



病院事業管理者兼院長として長年、加西病院の発展に貢献された山邊医師から病院の責任者としての任務を全面的に継承しました。

前回もお伝えしましたように、加西病院は現在、大きな変革期にきています。この状況は加西病院に限った問題ではなく、全国全ての病院が地域での自院の役割を再確認し、地域で選ばれる病院に変化して行くことが求められています。

これまでの加西病院の良いところは残しつつ、本院の本質的な機能と役割を検討し直して、今後も加西市民にとって必要とされる病院に変革できるように取り組んでいますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

昨年は加西市主催のタウンミーティングや地域医療市民フォーラムといった公開の場で住民の皆さんの意見を直接伺うことができました。

地元で医療を受けられることに対する感謝のお言葉をいただくと共に、多くのアドバイスやご意見も伺うことができ、加西病院の今後進むべき方向が見えてきたように思います。

また、加西病院の危機が周知されたことをきっかけに、住民の中から自発的に「加西病院を応援する会」の結成を呼び掛ける声上がり、9月に「加西病院サポーターの会」が発足しました。

10月26日に1回目の総会および交流会が開催され、研修医を含めた病院職員が地域の方々と直に交流することの重要性を感じました。

地域の方々が求める医療ニーズや病院の経営状況を勘案して、今後の加西病院の進むべき方向を院内外で検討してきました。

その結果、これまで通りの「可能な範囲の急性期医療」を提供しつつ、「回復期から在宅に向けての幅広い医療」を提供できる地域多機能型病院に転換することで、市民の皆さんや医師会の先生および介護サービス機関にとって利用しやすい病院を目指すこととしました。

「回復期から在宅に向けての幅広い医療」としては、急性期医療が終わった後もしっかりとケアをして、少しでも元気な状態で退院してもらえるために開設した地域包括ケア病棟が中心となります。さらなる充実を目指して、昨年10月から、もう一病棟増やしました。

方向転換時には院内外で様々な問題点が生じることは覚悟の上で、新しい病院に生まれ変わるべく舵を取っていきますので、ご支援をお願いいたします。

(病院事業管理者兼院長 北嶋直人)

## 4月に小・中学校に入学する方(保護者)へ

問合せ／学校教育課 ☎42-8772 FAX43-1803  
gakko@city.kasai.lg.jp

4月から小・中学校に入学する方へは、住所に基づいて入学する学校を指定し、1月下旬に就(入)学通知書をお送りします。特別な理由がある場合には、指定校(特別支援学校を除く)を変更することができます。事前にご相談ください。

### ■手続き方法

- 指定校以外の市内小中学校へ入学  
必要書類と印鑑を持って加西市教育委員会へ
- 市外の市町立小中学校へ入学  
入学希望の学校を管轄する市町教育委員会へ
- 大学附属・私立小中学校へ入学  
入学許可証と印鑑を持って加西市教育委員会へ

### ■特別な理由

- 身体的理由  
心身の障がいなどにより指定校への就学が困難な場合
- 家庭の事情などに関する理由
  - ①保護者の就労などにより校区外の実家に児童を預ける場合(小学生のみ)
  - ②住宅新築中などで転居が確実であり、あらかじめ転居予定地の学校へ就学を希望する場合(添付書類要)
  - ③加入する自治会の校区が住所地の校区と異なる場合(添付書類要)
- その他の理由  
大学附属・私立小中学校に入学する場合など

